

ブルが生じた場合、弁護士会や司法書士会など、解決に適した機関を紹介することなどを業務とした公的な法人。3月14日以降、震災に関する相談

件(約25%)。特に震災直後は相談の大半を占め、「壁が崩れてとなりで「生活上の取引」が7件(約19%)。解雇の敷地に入つたが、どうすればいいのか」「賃貸マンションの壁に亀裂が

件(約25%)。といった金銭の貸し借りなや賃金未払いなど「労働関係」が527件(約14%)と続いた。

## 日経新聞

約110枚を泳ぎ切り、台湾の海岸に

列右から3人目)ら日本人青年6

## 台湾まで110キロ 義援金に感謝、6.

東日本大震災後に多額の義援金を送ってくれた台湾に感謝の気持ちを伝えようと6人の青年スイマーがリレー方式で挑戦していた。「日台黒潮流断チャレンジ」は、19日午前10時前(日本時間同11時前)に台湾の蘇澳に無事に到着、成功した。

17日午前7時すぎに沖縄県与那国島のナーマ浜をスタート。台風接近の影響で当初予定していた150キロのコースを変更して短縮ルートで臨んだ。途中、大しけのためにサポート船に上がった。対し出席したのは239人で、例年より約100人少なかつた。

模様は「将棋王国」(<http://hobby.nikkei.co.jp/>)でライブ中継します。

釜石で敬老会

## 「原発、専門家が過信」

福島第1事故

日本原子力学会(会長)

II田中知(東京大学教授)

は19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」などテーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は

「事故で広範囲に放射性物質を放出したことは、

原子力研究者として大変残念だ。一刻も早く環境修復と避難者の帰宅が可能になるよう貢献したい」と表明した。

今回の事故で大きなほ

ころびを見せた原発に対する安全神話について、

二ノ方寿・東京工業大学教授は「原子力専門家の過信で神話が独り歩きしまった」と自らを批判した。また、宮野広・法政大学客員教授は「軽

微なトラブルにこだわり

写真展「笑顔」など

テーマで、「笑顔」など

銀座で、「笑顔」など

写真展「笑顔」など

すぎ、本質的な原子力安

全への取り組みの議論を

避けてきたのではない

事故に関するシンポジウム

が19日、東京電力福島第1原子力発電所事故の特

別シンポジウムを北九州市で開いた。田中会長は